

外国語教育メディア学会関西支部中学高校授業研究部会
英語の教え方研究会
より良い英語教育を考える会
共催

「第22回中学高校教員のための英語教育セミナー」

日時： 3月19日（土） 9:50～17:40
3月20日（日） 10:00～17:30

場所： キャンパスプラザ京都（JR京都駅・ビックカメラ前） **4階第2講義室**

内容： テーマ「これで良いのか英語教育！」

9:30 受付・展示

10:00～10:10 開会の辞

「問題提起：これで良いのか英語教育！」

鈴木寿一（京都外国語大学）

10:10～11:40 「これで良いのか英語コミュニケーション！」 西本有逸（京都教育大学）

コミュニケーションにはさまざまな様態とレベルがありますが、私は広義に解釈して、「人と人との間に意味を生成する営み」であるととらえています。小学校外国語活動が始まり、時折はとさせられるコミュニケーション活動に出会うことがあります。中学校高校のコミュニケーションは真に豊かなものになっているのでしょうか。日本の英語科教育の悪しき特徴である形式主義・機能主義に堕してはいないでしょうか。真に豊かなコミュニケーションとは、認識論 (epistemology) と存在論 (ontology) を必要とします。ワークショップ形式で考えたいと思います。

11:40～13:10 昼食・展示

13:10～14:40 「これで良いのか入試対策指導！」

鈴木寿一（京都外国語大学）

私が高校教員だった約20年前と比べて入試対策授業が増えています。以前は入試直前にしか行われていなかった学校でも、3年生の4月から正規の授業の1コマ分を毎週割いて入試対策授業が行われています。授業中に入試問題を解かせて（あるいは、家で問題を解いて来させて）、授業で答え合わせと解説が行われていますが、入試対策として有効なのでしょうか。本セッションでは、このような授業の問題点とともに、入試問題を解くにはどのような力が必要なのかを明らかにし、どうすれば効果的な入試対策指導ができるだけでなく、本当の英語力を育成する指導ができるのかについて、教育現場の実践と成果に基づいて提案します。

14:40～14:55 休憩・展示

14:55～16:25 「これで良いのか教科書本文指導！」

杉本義美（京都外国語大学）

中・高の公開授業研究会で教科書の本文内容理解指導に焦点を当てている授業研究はほとんどありません。日々の授業で教科書を使って授業を進めているのにその教科書《本文》の扱いに関して、十分な授業研究がなされていないと感じています。そこで、今回は、教科書の本文の指導、input から output に至るまでを、中学校入門期（小・中連携に基づく視点）、中学校2、3年の本文教材の扱い、そして高校本文教材（communication 英語 I）の事例を取り上げながら、どう進めるべきかを考えたいと思います。

16:25～16:40 休憩・展示

16:40～17:40 「英語授業 Q&A」

杉本義美（京都外国語大学）

西本有逸（京都教育大学）

鈴木寿一（京都外国語大学）

20日

9:40 受付・展示

10:00～11:30 「これで良いのか単語指導！」

安木真一（国立津山工業高等専門学校）

現在中学や高校で英単語指導はどのようになされているのでしょうか。英単語の暗記は生徒にとって大きなハードルです。中には中学校入学直後に英単語の記述テストを課され英語嫌いになるこ

ともあるようです。中高での単語指導について考え、いくつかの指導法を紹介したいと思います。

11:30~12:50 休憩・展示

12:50~14:20 「これで良いのか音読指導！」 安木真一（国立津山工業高等専門学校）

私は長年授業で音読指導を行ってきました。試行錯誤の上今のスタイルにたどりつきました。

「音読指導の目的」、「効果的指導法」、「音読の効果を生徒に実感してもらう方法」、「音読の評価方法」などについてワークショップ形式で実施します。

14:20~14:35 休憩・展示

14:35~16:05 「これで良いのか文法指導！」 安木真一（国立津山工業高等専門学校）

文法は単語とともに外国語学習の基礎、基本です。文法指導の方法について述べます。特にどの文法項目に生徒がつまずき、できる生徒とできない生徒を分けているかについて実証データを基に紹介します。更にこれらのつまずきを克服するための方法を紹介しします

16:05~16:20 休憩・展示

16:20~17:30 「英語授業 Q&A」 安木真一（国立津山工業高等専門学校）

杉本義美（京都外国語大学）

西本有逸（京都教育大学）

鈴木寿一（京都外国語大学）

17:30 閉会

[参加費]

		事前申込の場合		当日参加の場合	
		1日のみ	2日間	1日のみ	2日間
①	LET 会員（注：年会費 6000 円を支払って、学会誌等を受け取っておられる方。会費未納の方は LET 会員としての扱いはできません。）	1,000 円	1,500 円	1,500 円	2,500 円
②	英語の教え方研究会 より良い英語教育を考える会会員	1,500 円	2,500 円	2,000 円	3,500 円
③	① 以外の大学院生・学部生	1,500 円	2,500 円	2,000 円	3,500 円
④	① ② ③ 以外の方	3,000 円	5,000 円	3,500 円	6,000 円

[参加申込方法]

1. 事前申し込み：3月7日（月）締切（郵便局当日受付印有効）

郵便局備え付けの振替用紙に必要事項をご記入の上、ご送金下さい。

なお、お送りいただきました参加費は理由の如何に関わらず返金いたしかねますので、ご了承下さい。

口座番号：00920-7-153267

加入者名：鈴木寿一

必要事項：振替用紙の通言欄に次の事項 1, 2, 3, 4 を必ずお書き下さい。

1. 参加日：例 1: 3/19, 20 (2日間ご参加の場合) 例 2: 3/19 (1日のみご参加の場合)

2. 送金内訳：例：参加費 1,500円、書籍代金 5,700円（書籍番号1, 2, 3）のように明記して下さい。

3. 電子メールアドレス（お持ちでない方は電話番号またはFAX番号）

4. 勤務校名または在籍校名： 教員の場合 ○○市立△△中学校、○○県立△△高等学校、○○大学
学生の場合 ○○大学大学院△△研究科研究生、○○大学△△学部生

2. 当日ご参加の場合：セミナー当日、受付にて当日参加費をお支払い下さい。

[会場までの交通機関]

京阪電車利用の場合：丹波橋で下車、近鉄電車に乗り換え、近鉄京都駅下車（所要時間約 10 分）、会場（講義室）まで徒歩約 7 分。

近鉄電車利用の場合：西大寺から急行で近鉄京都駅下車（所要時間約 45 分）、会場（講義室）まで徒歩約 7 分。

JR 利用の場合：京都駅下車、会場（講義室）まで徒歩約 6 分。

阪急電車利用の場合：梅田から特急で烏丸で下車（所要時間約 40 分）、京都市営地下鉄に乗り換え、京都駅下車（所要時間約 5 分）、会場（講義室）まで徒歩約 7 分。

[講師紹介] (登壇順)

西本有逸 (にしもと ゆういち) 京都教育大学英文学科教授

兵庫教育大学大学院学校教育学研究科修士課程修了。大阪府内の3つの国公立高等学校に計14年間勤務。2001年京都教育大学助教授。2008年より現職。専門は英語教育学、ヴィゴツキー・バフチン理論。英語科教育を認識論と存在論から捉え直している。リーディング論を中心とする認識論だけでなく、人間の存在に外国語教育がどのような役割を果たすのかを身体・言語・情動・人格を基軸に考究している。主な著作：『これからの英語学力評価のあり方』、『伝達意欲を高めるテストと評価』(以上、教育出版)、分担執筆：『英語リーディングの認知メカニズム』(くろしお出版)、『英語音読指導ハンドブック』『より良い英語授業を目指して—教師の疑問と悩みにこたえる』、(以上、大修館書店)、学術雑誌『ヴィゴツキー学』に論文を多数執筆。A Pedagogically Motivated Framework of Ontology in the Cultural-historical Theory: Emoting, Linguaging, and Authoring the World. A keynote address at the 10th International Vygotsky Conference in Moscow, 2009. A Unit of Dialogical Consciousness in Times of Globalization. A paper presentation at the 15th International Bakhtin Conference in Stockholm, 2014.ほか

鈴木寿一 (すずき じゅいち) 京都外国語大学英米語学科教授

神戸市外国語大学英米学科卒業。公私立の中学・高校4校で26年間、本当に生徒のためになる英語授業を実証的に追及。1998年京都教育大学助教授、2001年同教授、2005年より現職。勤務校では、学部と大学院博士前期・後期課程で英語、英語教育関係科目、研究指導を担当。学外では、文部科学省及び教育委員会研究指定校などのアドバイザーを務める。4技能の指導法・4技能に結びつけた文法及び語彙指導法・小中接続のための効果的な指導法の研究と教材開発、英語教師が自分で自分の授業を改善することを可能にする「英語授業自己診断テスト」の開発、現場からの要請による訪問授業改善指導などに取り組んでいる。主な著作：『英語音読指導ハンドブック』、『より良い英語授業を目指して』、『英語教育の基礎知識』、『英語科教育法ハンドブック』(以上、大修館書店)、『ことばの心理と学習』、『現代の言語研究』(以上、金星堂)、『新しい読みの指導』(三省堂)、高等学校検定教科書 *MAINSTREAM, NEWSTREAM* シリーズ (増進堂)、*English Ice Break* シリーズ (監修) (スカイ出版) ほか。

杉本義美 (すぎもと よしみ) 京都外国語大学英米語学科教授

京都教育大学英文学科卒業後、18年間京都市立朱雀中学校英語科教員として勤務の後、5年間の京都市教育委員会学校指導課指導主事、京都市総合教育センター指導室指導主事を経て、2005年より京都外国語大学准教授、2011年より教授。専門は英語教育学、教育評価、小学校英語と中学校英語の連携。勤務校では、学部のTEFLコース専門科目 *Professional Development in TEFL*、英語教育法、英語教育学ゼミなど、大学院博士前期課程で、授業観察分析、評価、修論ゼミなどを担当。京都外国語大学資格課程専門部会委員長。中央教育審議会初等中等教育分科会教育課程部会外国語専門部会委員(第3, 4期)及び文部科学省教科用図書検定調査審議会専門委員(平成18, 19年度)、教育委員会研究指定校のアドバイザー等を務める。著書：『指導と評価の一体化を目指す英語授業の創造—「目標に準拠した評価」実践ハンドブック』(東京書籍)、『中学校英語指導と評価の実際』、『私の英語授業』(以上、大修館書店)、中学校用検定教科書 *New Horizon English Course*、『京都発! 英語で道案内』(東京書籍)、監修書『中学校・読む力を伸ばす英文教材集』(京都府総合教育センター) ほか、英語教育に関する論文多数。

安木真一 (やすぎ しんいち) 国立津山工業高等専門学校教授

鳥取県出身 大阪外国語大学卒業 ペンシルバニア州立テンプル大学大学院修士課程修了、京都外国語大学大学院博士後期課程単位満期退学、私立東海大学付属仰星高等学校、同中等部、鳥取県立高等学校2校を経て現職。研究分野は英語教育実践学(授業改善、音読を中心にした指導法、受験指導とコミュニケーション指導の両立に関する研究、スローラーナーへの指導法の研究)。主な著書は「英語力がぐんぐん身につく驚異の音読指導法54—目指せ英語授業の達人10」(明治図書/単著)、英語力がぐんぐん身につく! 驚異の英単語指導法50、-目指せ! 英語授業の達人27(明治図書/単著)、音読指導ハンドブック(大修館書店/分筆担当)、文部科学省検定教科書、*Vivid English Expression I・II*(第一学習社/分筆担当)など。中学、高校世代の生徒を各地で30年以上に渡り教えてきました。その大半を学級担任として生徒に近いところで関わって来たのが誇りです。

最近セミナーに頻繁に参加している人を「セミナリアン」ということがあります。時にはよい意味で使われない場合もあります。しかし、私の場合は長年セミナーに継続して参加してきたおかげで、これまで教師を続けて来られました。そういう意味では私は正統派の「セミナリアン」です。皆さんもこのセミナーで何かをつかんでいただければ幸いです。

[事前申込割引書籍リスト]

・今回より、大修館書店以外に、展示のご協力いただきます出版社の書籍もご注文いただけるようになりました。

・以下の書籍を特別価格でご購入いただけますのは今回のセミナーに事前参加申込でご参加の方のみです。書籍のみの注文はお引き受けできません。

・書籍代金（表示価格は消費税込の価格です）は、参加費とともに振込用紙でご送金下さい。

・ご注文いただきました書籍は、セミナー当日お渡しいたします。何らかのご事情でセミナーにご欠席の場合は、ご注文いただいた書籍は宅急便でお送りいたしますが、送料着払いとなります。

問い合わせ先： 鈴木寿一 j_suzuki@kufs.ac.jp

大修館書店発行分

以下、2000年以降に出版されたものを中心に、出版年の古いものから新しいものへとほぼ順番に並んでいます。

一部欠番になっておりますが、絶版または改訂版が出版されたためです。

1. 斎藤栄二（著）『英語授業レベルアップの基礎』 2160円→1728円
2. 斎藤栄二（著）『英語授業成功への実践』 2160円→1728円
3. 斎藤栄二・鈴木寿一（編著）『より良い英語授業を目指して』 2916円 → 2333円
4. F・ジョンソン（著）『コミュニケーションな英語授業のデザイン』 1944円→1556円
5. 高島英幸（編著）『英語のタスク活動と文法指導』 2700円 → 2160円
6. 高橋正夫（著）『実践的コミュニケーションの指導』 2160円→1728円
7. 萩野俊哉（著）『コミュニケーションのための英文法』 1944円→1556円
8. 金谷憲（著）『英語授業改善のための処方箋』 1944円→1556円
9. 松沢伸二（著）『英語教師のための新しい評価法』 2592円 → 2074円
10. 杉本 卓・朝尾幸次郎（著）『インターネットを活かした英語教育』 1944円→1556円
11. 静 哲人（著）『英語テスト作成の達人マニュアル』 2592円 → 2074円
12. 津田塾大学読解研究グループ（編）『英文読解のプロセスと指導』 2808円 → 2247円
13. 石田秀雄（著）『英語冠詞講義』 1728円 → 1383円
14. 佐野正之（著）『アクション・リサーチのすすめ』 1944円→1556円
15. 岡 秀夫（監修）『オーラル・コミュニケーション・ハンドブック』 1944円→1556円
17. 望月正道ほか（著）『英語語彙の指導マニュアル』 2160円→1728円
18. 金谷 憲ほか（著）『英語力はどのように伸びてゆくか』 2052円→1642円
19. 瀧口 優（著）『苦手を好きに変える英語授業』 1836円→1469円
20. 清川英男ほか（著）『英語教師のためのEXCEL活用法』 1944円→1556円
21. 吉田研作ほか（著）『日本語を活かした英語授業のすすめ』 1836円→1469円
22. 田中武夫ほか（著）『自己表現活動を取り入れた英語授業』 2376円→1901円
24. 三浦省五（監修）『英語教師のための教育データ分析入門』 1728円 → 1383円
25. 小池生夫（編集主幹）寺内正典他（編著）『第二言語習得研究の現在』 3024円 → 2420円
26. 白畑知彦（編著）『英語習得の「常識」「非常識」』 1836円→1469円
27. 岡秀夫・赤池秀代・酒井志延（著）『英語授業力強化マニュアル』 2376円→1901円
28. 佐野正之（著）『はじめてのアクション・リサーチ』 1728円 → 1383円
29. 高島英幸（著）『文法項目別・英語のタスク活動とタスク』 2592円 → 2074円
30. ゴルタン・ドルニエイ（著）・米山朝二・関昭典（訳）『動機づけを高める英語指導ストラテジー 35』 2268円→1815円
31. 酒井邦秀・神田みなみ（編著）『教室で読む英語 100万語—多読授業のすすめ』 1620円→1296円
32. 西野春雄（著）『英語学習のための情報リテラシー』 1404円→1124円

33. 小寺茂明・吉田晴世（編著）『英語教育の基礎知識』1728円 → 1383円
34. 山岡憲史（著）『英語の基本単語徹底活用クロスワード101』1296円→1037円
35. 望月昭彦・山田登（編著）『私の英語授業』3132円→2506円
36. 村野井仁（著）『第二言語習得研究から見た効果的な英語学習法・指導法』
1728円 → 1383円
37. 小池生夫（編集主幹）『第二言語習得研究の現在』3024円 → 2420円
38. 大学英語教育学会学習ストラテジー研究会（編著）『英語教師のための「学習ストラテジー」
ハンドブック』1728円 → 1383円
39. 杉本義美（著）『中学校英語授業指導と評価の実際－確かな学力をはぐくむ』
1296円→1037円
40. 田中茂範・佐藤芳明・阿部一（著）『英語感覚が身につく実践的指導：コアとチャンクの活用法』
1944円→1556円
41. 門田修平・池村大一郎（編著）『英語語彙指導ハンドブック』2700円 → 2160円
43. 岸野英治（著）『総合コミュニケーション英語文法』3888円→3111円
44. 石川慎一郎（著）『英語コーパスと言語教育』2808円 → 2247円
45. 大井恭子（編著）、田畑光義・松井孝志（著）『パラグラフ・ライティング指導入門』
2160円→1728円
46. 萩野俊哉（著）『英文法指導 Q&A』1944円→1556円
47. 松村昌紀（著）『英語教育を知る58の鍵』1944円→1556円
48. 金谷憲（編著）『教科書だけで大学入試は突破できる』1944円→1556円
49. 和泉伸一（著）『「フォーカス・オン・フォーム」を取り入れた新しい英語教育』
2376円→1901円
50. 松本青也（編著）『ネットで楽しく英語コミュニケーション』2160円→1728円
51. 白畑知彦ほか（編著）『英語教育用語事典』（改訂版）2700円 → 2160円
52. 小池直巳・佐藤誠司（著）『英語ネイティブ度判定テスト』864円→692円
53. 今井邦彦（編）『最新語用論入門 12章』1944円→1556円
54. 樋口忠彦ほか（編著）『すぐれた英語授業実践』2376円→1901円
55. 田中武夫・田中知聡（著）『英語教師のための発問テクニック』2376円→1901円
56. 金谷憲（編集代表）『英語授業ハンドブック・中学校編』（DVD付）3888円→3111円
57. アレン玉井光江（著）『小学校英語の教育法 理論と実践』2376円→1901円
58. 渡部伸一（編）『「学び」の認知科学事典』3888円→3111円
59. 小山内大（著）『クイズ英語生活力検定 1』821円→657円
60. 小山内大（著）『クイズ英語生活力検定 2』821円→657円
61. 崎村耕二（著）『論理的な英語が書ける本』2592円 → 2074円
62. 森住衛ほか（編）『大学英語教育学大系第1巻・大学英語教育学』3456円→2765円
63. 木村博是ほか（編）『大学英語教育学大系第10巻・リーディングとライティングの理論と実践』
3456円→2765円
64. 相澤一美・望月正道（編著）『英語語彙指導の実際アイデア集』2592円→2074円
65. 門田修平・野呂忠司・氏木道人（編著）『英語リーディング指導ハンドブック』
3240円→2592円
66. 高瀬敦子（著）『英語多読・多聴指導マニュアル』1944円→1556円
67. 望月昭彦（編著）『改訂版・新学習指導要領にもとづく英語科教育法』2484円→1988円
68. 小島英夫ほか（編）『大学英語教育学大系第6巻・成長する英語学習者』3456円→2765円
69. 山岸信義ほか（編）『大学英語教育学大系第11巻・英語授業デザイン』3456円→2765円
70. 岡田伸夫ほか（編）『大学英語教育学大系第8巻・英語研究と英語教育』3456円→2765円
71. 塩沢 正ほか（編）『大学英語教育学大系第3巻・英語教育と文化』3456円→2765円
72. 寺内 一ほか（編）『大学英語教育学大系第4巻・21世紀のESP』3456円→2765円
73. 富田かおるほか（編）『大学英語教育学大系第9巻・リスニングとスピーキングの理論と実践』
3456円→2765円
74. 石田雅近 j ほか（編）『大学英語教育学大系第7巻・英語教師の成長』3456円→2765円

75. 濱岡美郎（著）『英語教師のためのコンピュータ活用法』 1944円→1556円
76. 木村松雄ほか（編）『大学英語教育学大系第2巻・大学教育政策』 3456円→2765円
77. 佐野富士子ほか（編）『大学英語教育学大系第5巻・第二言語習得』 3456円→2765円
78. 見上晃ほか（編）『大学英語教育学大系第12巻・英語教育におけるメディア利用』
3456円→2765円
79. 西田正ほか（編）『大学英語教育学大系第13巻・テストと評価』 3456円→2765円
80. 磐崎弘貞（著）『英語辞書をフル活用する7つの鉄則』 1728円 → 1383円
81. 三上明洋（著）『ワークシートを活用した実践アクション・リサーチ』 1404円→1124円
82. 高島英幸（編著）『英文法導入のためのフォーカス・オン・フォーム・アプローチ』
2376円 → 1901円
83. 白井恭弘（著）『英語教師のための第二言語習得論入門』 1296円→1037円
84. 阿野幸一・太田洋（著）『日々の英語授業にひと工夫』 1944円→1556円
85. 高橋一幸（著）『成長する英語教師—プロの英語教師の「初伝」から「奥伝」まで』
2160円～1728円
86. 金谷憲（編集代表）『英語授業ハンドブック・高校編』（DVD付） 4320円→3456円
87. 染矢正一（著）『新版・教室英語表現辞典』 3888円→3111円
88. 竹田明彦（著）『学校用語英語小事典』第4版 2592円 → 2074円
89. 松村昌紀（著）『タスクを活用した英語授業のデザイン』 2592円 → 2074円
90. 江利川春雄（編著）『協同学習を取り入れた英語授業のすすめ』 2160円→1728円
91. 鈴木寿一・門田修平（編著）『英語音読指導ハンドブック』 3132円→2506円
92. 投野由紀夫（編）『英語到達度指標 CEFR-J ガイドブック』（CD-ROM付）
3456円→2765円
93. 投野由紀夫・金子朝子・杉浦正利・和泉絵美（編著）『英語学習者コーパス活用ハンドブック』
2376円→1901円
94. 田中武夫・田中知聡（著）『英語教師のための文法指導デザイン』 2376円→1901円
95. 山本雅代（編著）『バイリンガリズム入門』 2160円→1728円
96. 赤野一郎・堀 正広・投野由起夫（編著）『英語教師のためのコーパス活用ガイド』
2160円→1728円
97. 門田修平・野呂忠司・氏木道人・長谷尚弥（編著）『英単語運用力判定ソフトを使った語彙指導』
（CD-ROM付） 2268円→1815円
98. 唐沢博・米田謙三（著）『英語デジタル教材作成・活用ガイド』 1944円→1556円
99. 酒井英樹（著）『小学校の外国語活動基本のき』 1620円→1296円
100. 齋藤栄二（著）『「英語で授業」ここがポイント』 1836円→1469円
101. 白畑知彦（著）『英語指導における効果的な誤り訂正』 2052円→1642円
102. 望月昭彦・深澤真・印南洋・小泉利恵（編著）『英語4技能評価の理論と実践』
2592円→2074円
103. 江藤浩之（著）『英文法のエッセンス』 1512円→1210円
104. 廣森友人（著）『英語学習のメカニズム』 1728円→1382円
105. マイケル・バイラム（著）・細川英雄（監修）・山田悦子、古村由美子（訳）『相互文化的能力を育む外国語教育』 3024円→2420円

開隆堂出版発行分

201. 松畑熙一（著）「英語教育人間学の展開」 2160円→1900円
202. 金谷憲（編著）「高校英語教育構造改革論」 2057円→1800円
203. 石井利明・坂田三千代・青野亮子・山戸田孝則・笠井誠司・巽徹（共著）
「言語活動ステップアップ事例集 イエス・ユー・キャン 2年」 1234円→1100円
204. 石井利明・坂田三千代・青野亮子・山戸田孝則・笠井誠司・巽徹（共著）
「言語活動ステップアップ事例集 イエス・ユー・キャン 3年」 1234円→1100円
205. 藤井昌子/スティーヴン・アシュトン（共著）「続 言語活動成功事例集」 1028円→920円

206. 藤井昌子/S・アシュトン/本多綾子（共著）「新 言語活動成功事例集」1944 円→1750 円
207. 井上謙一・北原延晃・久保野雅史・田尻悟郎・中嶋洋一・蓑山昇（共著）
「決定版！授業で使える英語の歌 20CD付き」4104 円→3700 円
208. 井上謙一・北原延晃・久保野雅史・田尻悟郎・中嶋洋一・蓑山昇（共著）
「決定版！続 授業で使える英語の歌 20CD付き」4320 円→3900 円
209. 菅正隆（著）「日本人の英語力 ーそれを支える英語教育の現状-」2052 円→1900 円
210. 萬谷隆一・直山木綿子・卯城祐司・石塚博規・中村香恵子・中村典生（編著）
「改訂 小中連携 Q&A と実践 小学校外国語活動と中学校英語をつなぐ 40 のヒント」
2268 円→2100 円
211. 千葉県成田市立成田小学校英語研究部（編著）「英会話を楽しむ実践ゲーム集」1404 円→1200 円
212. 「サンシャイン準拠 アクションカード・セット」2916 円→2600 円
(中学校英語教科書サンシャイン 1 年巻末のアクションカードを 40 組と指導用カード 1 組をセット)
213. 「デイリー英単語 あら・かるた 基本語 96 カラーカード 指導用セット」5076 円→4500 円
(カラー絵札 96 枚・読み札 96 枚・活用の手引き冊子・音声 CD 2 枚がセット)
214. 「デイリー英単語 あら・かるた 基本語 96 カラーカード 廉価版」1512 円→1300 円
(カラー絵札のみ 96 枚がセット。上記指導用セットによるグループ活動での追加用)

教育出版発行分

- 301 樋口忠彦（代表）並松善秋・泉恵美子（編著）『英語授業改善への提言』3024 円→2700 円
- 302 樋口忠彦・高橋一幸（編著）『Q&A 中学英語指導法事典』3024 円→2700 円
- 303 田尻悟郎（著）『田尻悟郎の英語教科書本文活用術』1944 円→1800 円
- 304 田尻悟郎（監修）横溝紳一郎・柳瀬陽介・大津由紀雄（著）『生徒の心に火をつける』
2592 円→2300 円
- 305 田尻悟郎（著）『英語授業改革論』1944 円→1800 円
- 306 田尻悟郎（著）『田尻悟郎の楽しいフォニックス』1728 円→1600 円
- 307 上田明子・松本道弘・渡部昇一（著）『日本人はなぜ英語に弱いのか』1728 円→1600 円
- 308 赤祖父哲二（著）『英語のキーワードから見えるアメリカ』2376 円→2100 円
- 309 岸田隆之・早坂 信・奥村直史（著）『歴史から読み解く英語の謎』1944 円→1800 円
- 310 本田敏幸（著）『若手英語教師のためのよい授業をつくる 30 章』2376 円→2100 円
- 311 本田敏幸（著）『中学校英語 到達目標に向けての指導と評価』2376 円→2100 円
- 312 今井裕之・吉田達弘（著）『HOPE：中高生のための英語スキューピングテスト』2376 円→2100 円
- 313 池田紅玉（著）『すばらしい英語朗読・音読の世界』1836 円→1700 円
- 314 田中正道（監修）野呂忠司・達川奎三・西本有逸（編集）『これからの英語学力評価のあり方』
2700 円→2400 円
- 315 伊東治己（編著）『アウトプット重視の英語授業』2592 円→2300 円
- 316 宮川幸久・本吉 侃（著）『高校英語 Q & A 実用指導事典』2376 円→2100 円
- 317 高橋一幸（著）『英語授業ライブラリー 1 授業づくりと改善の視点』2376 円→2100 円
- 318 樋口忠彦・高橋一幸（編著）『英語授業ライブラリー 2 授業づくりのアイディア』
2376 円→2100 円
- 319 伊東治己（編著）『英語授業ライブラリー 3 コミュニケーションのための 4 技能の指導』
2376 円→2100 円
- 320 松本 茂（編著）『英語授業ライブラリー 4 生徒を変えるコミュニケーション活動』
2376 円→2100 円
- 321 巽 俊二（編著）『英語授業ライブラリー 6 ティーム・ティーチングの進め方』2376 円→2100 円
- 322 田中正道（編著）『英語授業ライブラリー 7 伝達意欲を高めるテストと評価』2376 円→2100 円
- 323 金森 強（編著）『小学校の英語教育』2376 円→2100 円
- 324 樋口忠彦（編著）『児童が生き生き動く英語活動の進め方』2160 円→1900 円
- 325 樋口忠彦・衣笠知子（編著）『小学校英語活動アイディアバンク』2808 円→2500 円
- 326 樋口忠彦・泉恵美子（編著）『続小学校英語活動アイディアバンク』3024 円→2700 円

- 327 小林省三（編著）『特別支援教育と外国語活動』 1944 円→1800 円
328 直山木綿子（編著）『小学校外国語活動のツボ』 2376 円→2100 円